

【北海道】災害対策用機械操作訓練を実施しました。

- 留萌市、北海道及び国からなる「留萌川減災対策部会」で検討された減災に関する取り組み方針に基づき、災害対策用機械操作訓練を実施。
- 留萌開発建設部及び応急復旧活動を行う留萌建設協会により、災害対策用機械の出動・操作訓練を行いました。
- このような訓練を通し、大雨災害時等における迅速かつ的確な災害対策用機械の運用に努めています。

平成28年度留萌川水防技術講習会 概要

目的：大雨災害時等において、自治体等への災害対策用機械の出動・運用を、迅速かつ円滑に行うため、災害支援協定を締結している留萌建設協会を対象に、排水ポンプパッケージの性能・機能、操作方法について、理解と知識を深めてもらうことを目的とする。

実施日：平成28年9月15日（木）

実施場所：留萌川左岸（留萌市高砂町）

主催：留萌開発建設部

参加機関：留萌建設業協会

参加人数：32名

実施内容：排水ポンプパッケージ出動、設置及び操作訓練



訓練実施状況



排水ポンプパッケージとは？

大雨等による洪水時において、住民の安全や生活を確保するため、川から溢れた水を排除する資機材です。排水能力は、約10m³の水（風呂50杯分相当※）を1分間で排水可能です。

留萌開発建設部では、排水ポンプパッケージを、留萌開発事務所及び幌延河川事務所に各1台を保有しています。※風呂1杯を200リットルと想定。